

拝啓

今年も早や4月末、良い気候の頃となりました。お元気でお過ごしのことと思います。近所の公園では、はなみずきがピンクや白い花びらを青空に向かって軽やかに咲かせております。これからしばらくは木の花がなかなか豪華に咲く時期です。

いつもエンカウンターお読みいただきありがとうございます。ヒルティ先生の「眠られぬ夜のために」の第12回（最終回）をお送りいたします。この1年間、ヒルティ先生の「眠られぬ夜のために」の中から、感銘を受けた文章を写しパソコンで清書する作業をつづけて参りましたが、大変勉強になる作業でした。ヒルティ先生の本を読みなさいというのは、南原繁先生の勧めでしたが、読んでみて本当に良かったと思えました。自分自身の信仰と合う所が多かったと思えますし、南原先生の信仰も、ヒルティ先生と同じだったな、と思うことがしばしばありました。三谷隆正先生もヒルティ先生が大好きで、ヒルティ先生の紹介者の一人でした。ヒルティには、他に「幸福論』（上・下）が有名です。これは岩波文庫の青版に入っておりますから、大きな本屋で入手できます。ご興味がある方は、ぜひこの本も読んでみたいと思います。

次号からは、大島元村教会の牧師であった故相沢良一先生の「黒潮の神学」から引用、紹介をいたします。

石館基さんが、キリスト教の恩師、小西芳之助先生の信仰をコンパクトにまとめた『天国の外交官』という本を書かれました。たくさん頂きましたので、送らせて頂きます。本に挟みました私の送り状もご覧ください。小西先生のキリスト教は、仏教に理解のある日本的キリスト教であるといえると思えます。もし、ほかの方から頂かれておられましたら、お返しくださらず、どなたかに差し上げて下さい。この本は、キリスト教伝道の文書であると思えます。まだたくさん手元に持っておりますので、読んで頂けそうな人があられましたら、その人の分を差し上げますのでご連絡ください。

4月17、18日と、大学時代の山の会の旅行会で、夫婦連れで富士山麓の山中湖へ一泊旅行をしたのですが、前日からの雪で、4月中旬というのに20センチほど積もっていました。その雪の中を、平尾山という1300メートルほどの山に登ってきました。富士山と南アルプスが素晴らしい眺めでした。

一年で一番良い時期である暖かい春になりましたが、御身体御自愛の程祈り申し上げます。

敬具

山口周三

平成22年4月26日

エンカウターの読者各位